BUFFALO

ATAPI DVD±R/RWドライブ ～簡単接続ガイド～

はじめにお読みください

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

トレー
イジェクトボタン

- □**DVD±R/RWドライブ本体 ……………1台**
- □**取り付けネジ ………………………… 4本**
- □**ユーティリティCD(CD-ROM)……… 1枚**

※ユーティリティCDには次のものが収録されています。
- ・簡単セットアップ(本製品のセットアップ)
- ・マニュアル[DVM-R88FB].pdf、困ったときは[DVM-R88FB].pdf
- ・Sonic MyDVD(DVキャプチャ+オーサリング+DVD-Video作成ソフトウェア)
- ・BHA B'sRecorder GOLD BASIC(音楽CD+データCD/DVD+CD/DVDバックアップソフトウェア)
- ・BHA B'sCLiP(CD/DVDパケットライティングソフトウェア)
- ・DVD-RAM UDFドライバ(DVD-RAMメディアリード用ドライバ)
- ・Sonic CinePlayer(DVD-Video/Video CD再生ソフトウェア)
- ・Adobe Photoshop Album Mini(デジタルカメラデータ管理ソフトウェア)
- ・Adobe AcrobatReader(PDFファイル閲覧ソフトウェア)

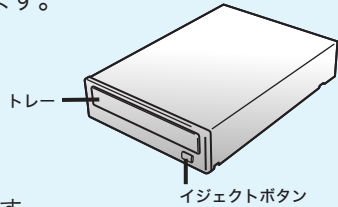
□**MyDVD/CinePlayer用ユーザー登録はがき(ソニック・ソルーションズ)…. 1枚**

※ 必要事項をご記入の上、ソニック・ソルーションズへご返送ください。
※ インターネットでユーザー登録することもできます。詳しくは別紙「付属ソフトについて」をお読みください。

□**付属ソフトについて ………………………………………………………… 1枚**

※ 付属ソフトのインストール用シリアル番号、サポートセンターへのお問い合わせ先が記載されています。

☑**はじめにお読みください(本紙) ……………………………………………… ・枚**

※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※ 別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

2 本製品を取り付けます。

あらかじめユーティリティCDに収録されているマニュアル[DVM-R88FB.pdfのセットアップの手順を印刷しておくことをおすすめします。

ドライブ上面に本製品のシリアルNo.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにします。

参照 パソコンのマニュアル、周辺機器のマニュアル

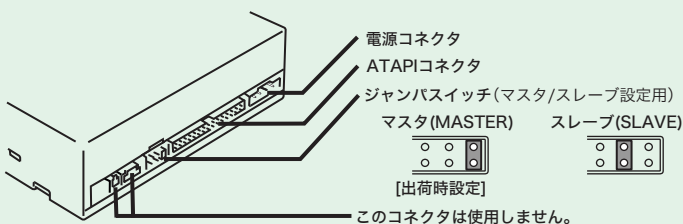
2 パソコンの電源ケーブルとカバーを取り外します。

参照 パソコンのマニュアル、周辺機器のマニュアル

3 本製品をパソコンに接続します。

参照 パソコンのマニュアル
パソコンのカバーの取り外し方、パソコンに取り付ける位置など

マニュアル[DVM-R88FB].pdf
本製品の取り付け(ネジ止め4個所)、ジャンパ設定、電源コネクタ、ATAPIコネクタの接続方法など

※縦置き(垂直)で設置したときは、8cmサイズのメディアは使用できません。
※本製品背面のジャンパスイッチでマスタ/スレーブの設定を行う必要があります。

4 電源ケーブルとカバーを元どおり接続します。

参照 パソコンのマニュアル

以上で取り付けは完了です。

3 付属ソフトウェアをインストールします。

1 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

「簡単セットアップ」が起動します。
※起動しないときは、ユーティリティCD内に収録されているアイコン(Easysetup.exe)をダブルクリックしてください。

2 簡単セットアップメニューからインストールするソフトウェアを選択し、[開始]をクリックします。

簡単セットアップの画面を表示させると自動的に以下のマニュアルデータ (PDF ファイル) がデスクトップにコピーされます。必ずお読みください。
- ・マニュアル [DVM-R88FB].pdf
- ・困ったときは [DVM-R88FB].pdf

※ PDF ファイルを読むには Acrobat Reader が必要です。

簡単セットアップ
BUFFALO
簡単セットアップ
これよりセットアップを開始します。他の起動中のアプリケーションを終了させてください。
メニュー
DVM-R88FBの「マニュアル」を見る
MyDVDのインストール
B'sRecorderGOLD BASICのインストール
B'sCLiPのインストール
CinePlayerのインストール
DVD-RAM UDF ドライバのインストール
Photoshop Album Miniのインストール
CloneDVD体験版のインストール
Acrobat Readerのインストール
「困ったときは」を見る
終了
開始

① 選択します。
お使いの OS に対応していないソフトウェアはメニューに表示されません。

②クリックします。

以降は、画面のメッセージに従ってセットアップをすすめてください。

※ 簡単セットアップメニューの表示について
簡単セットアップから以下のメニューを選択できます。

[DVD-RAM UDFドライバのインストール]
DVD-RAMメディアを読み出すには、DVD-RAM UDFドライバをインストールする必要があります。

[DVM-R88FBの「マニュアル」を見る]
「マニュアル[DVM-R88FB].pdf」を表示します。 必ずお読みください。デスクトップにコピーされるPDFファイルと同一のものです。

[「困ったときは」を見る]
「困ったときは[DVM-R88FB].pdf」を表示します。本製品を使用していて困ったことが起きたときにお読みください。デスクトップにコピーされるPDFファイルと同一のものです。

[Acrobat Readerのインストール]
PDFファイルを読むのに必要なAcrobatReaderをインストールします。

その他、各ソフトウェアについての概要は、別紙「付属ソフトについて」をお読みください 。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (buffalo.jp)をご参照ください。

●対応メディア

本製品は、次のメディアに対応しています。転送速度は次のとおりです。

メディアの種類	書き込み	読み出し
DVD-R(For General)(*1)	1倍速、2倍速、4倍速、6倍速、8倍速(*2)	最大8倍速(*2)
DVD-RW(*1)	1倍速、2倍速、4倍速(*2)	最大8倍速(*2)
DVD+R(*1)	2.4倍速、4倍速、6倍速、8倍速(*2)	最大8倍速(*2)
DVD+RW(*1)	2.4倍速、4倍速(*2)	最大8倍速(*2)
DVD-RAM(UDF2.0、DVD-VRフォーマット)(*3) DVD-RAM(UDF1.5) DVD-RAM(FAT32)(*4)	–	最大2倍速(*5)
DVD-ROM(1層)	–	最大12倍速(*2)
DVD-ROM(2層)	–	最大8倍速(*2)
DVD-Video(1層)	–	最大5倍速(*2)
DVD-Video(2層)	–	最大5倍速(*2)
CD-R(*1)	4倍速、8倍速、16倍速、24倍速(*2)	最大40倍速(*2)
CD-RW(*1)	4倍速、10倍速、16倍速、24倍速(*2)	最大32倍速(*2)
CD-ROM	–	最大40倍速(*2)
Video CD	–	最大9倍速
音楽CD(CD-DA)(*6)、CD-TEXT(*7)	–	最大40倍速(*2)

*1 メディア購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。
*2 パソコンがDMA転送に対応していない場合、CDでは最大20倍速、DVDでは最大2.3倍速となります。
*3 UDF2.0フォーマットされたDVD-RAMメディアのデータを読み出すには、簡単セットアップで「DVD-RAM UDFドライバ」をインストールしてください。
*4 Windows2000ではFAT32フォーマットされたDVD-RAMメディアのデータを読み出すことはできません。
*5 カートリッジより取り出しができないDVD-RAMメディア(TYPE1)はご使用になれません。
*6 デジタル再生に対応したプレーヤー(Windows Media Player 7以降など)で再生してください。
*7 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器がCD TEXTに対応している必要があります。

●書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。
- ・DVD-Rメディア：太陽誘電、日立マクセル、TDK、三菱化学
- ・DVD-RWメディア：TDK、日本ビクター、三菱化学
- ・DVD+Rメディア：太陽誘電、リコー、三菱化学、日立マクセル
- ・DVD+RWメディア：リコー、三菱化学
- ・CD-Rメディア：太陽誘電、三菱化学、日立マクセル、TDK
- ・CD-RWメディア：リコー、三菱化学

*メディアによって最大書き込み速度は異なります。メディアのパッケージに記載してある書き込み速度に従ってください。

●必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次のDOS/Vパソコン(OADG仕様)、またはPC98-NXシリーズが必要です。
- ・CPU　Pentium Ⅲ 450MHz以上(Pentium Ⅲ 800MHz以上推奨)
  *ビデオキャプチャ時にはPentium Ⅲ 800MHz以上が必要です。
- ・メモリ　128MB以上(推奨256MB以上)
- ・データ転送方式　DMA転送推奨
  *DMAモード以外の転送方式(PIOモード)ではCPUへの負荷が大きいため、DVD-Video再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。
- ・グラフィック　解像度1024×768ドット以上、High Color(16ビット)色以上
- ・ハードディスク空き容量
  インストール時に約630MB、作業領域として空き容量5GB以上(20GB以上推奨)

●動作環境

温度:5～35℃　湿度:20～80%(結露なきこと)

●最大消費電力

25W以下

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠ 感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

禁止
パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制
電源ケーブルは、完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く
本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
レーザー光線を直視しないでください。
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

強制
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

注意
メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
- 汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
- 両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

禁止
ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止
メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

強制
定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止
シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止
パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

禁止
本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止
トレーに、メディア以外のものを載せないでください。
故障や火災の原因になります。

禁止
トレーを出したまま放置しないでください。
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

注意
トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。
けがの恐れがあります。

禁止
メディアを入れたまま移動しないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトのサポートについて

付属ソフトのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。ソフトウェアのユーザー登録は必ずしてください。詳しくは別紙「付属ソフトについて」をお読みください。
※ 株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット

製品情報：buffalo.jp
サポート情報：86886.jp

製品サポート

サポートセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社バッファロー
本製品のサポートは下記で承っております。

<東　京> 03-5781-7260
月～金：9:30～19:00
土：9:30～12:00/13:00～17:00

<名古屋> 052-619-1188
月～金：9:30～17:00　※祝日を除く

※ 電話番号のおかけ間違いがないようにご注意ください。
※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

■ ユーザー登録について

- 弊社ホームページ(https://online.buffalo.jp/)にて、ユーザー登録できます。
- ※ ユーザー登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。
- ※ ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。
- ※ 本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

■ 修理について

- 製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
② 平日昼間の連絡先
　［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
③ 修理対象の弊社製品名
④ 弊社製品ハードウェア　シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア　シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況［始めから/ある日突然/環境を変えたら］
⑧ 発生頻度［必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他］
⑨ コンピュータ［本体メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑩ ハードディスク［メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑪ ディスプレイ［メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑫ その他周辺機器［メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑬ OS(オペレーティング・システム)
　［ソフト名/メーカー名/バージョン］
⑭ 製品以外の添付品［付属ソフトなど］

製品送付先：	〒456-0023　名古屋市熱田区六野2-1-3　中京倉庫27号棟 バッファロー　修理センター宛
電話番号：	052-883-0570

- ※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはサポートセンターへお願いします。
- ※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
- ※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
- ※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
- ※ ハードディスクやフラッシュメモリなどの記憶装置は、修理の際にデータを消去いたします。また、故障状態によっては記憶媒体の交換をすることがあります。お送りいただく前に必要なデータのバックアップを作成しておいてください。なお、データ復旧は承っておりませんのでご了承ください。
- ※ AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に製品購入時の状態に戻るため、接続ユーザ名／パスワード／無線暗号キー(WEP)などお客様が書き込んだ設定内容が消去されます。修理完了後、再度設定が必要です。お送りいただく前に、設定内容をメモしておいてください。
- ※ 修理期間は、製品の到着後７日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください

2004年1月22日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

PY00-29171-DM10-01　1-01　C10-004